

みんな なかよく

平成25年4月8日
山口市立小郡小学校
生徒指導だより

今年の桜の盛りは過ぎてしまいましたが、暖かい日差しが感じられる日が続いております。本日新しい学年になった子どもたちは、どの友達と一緒にになったのか？担任の先生は誰か？とわくわくしながら登校したことでしょう。目を輝かせて新しいクラスの一覧表を見ておりました。



本年度も小郡小学校生徒指導だよりを発行します。学校では、子どもたちへどんな話をしているのか？学校での決まりはどうなっているのか？子どもたちはどんな様子なのかをお伝えし、家庭との連携を図ってまいります。よろしくお願いいたします。

小郡小の生活目標は…

今年は、『きまり』『心がけ』『学習指導』3つを柱とした生活目標で取り組んでいきます。

2か月に1回生活目標を変え、重点的に取り組む内容を変更していく予定です。

4月5月の生活目標は、

- 『だまってすばやく集合する』『掃除前の放送からだまって掃除をする』（きまり）
- 『すすんであいさつをする』（心がけ）
- 『学習用具をきちんと用意する【筆箱の中身・下じき】』（学習規律）

としています。

特に、挨拶については、昨年度から「山口市で一番あいさつができる学校だと言われるようにしよう」と取り組んでおり、地域や中学校の先生からも「よく挨拶をしている。」と言われることが多くなりました。挨拶はこれからの生活で必要なことだという自覚をもたせるようにして、今後も取り組みを続けてまいります。

小郡小「よい子の生活」を配布しました。（靴下について）

毎年、4月に「よい子の生活」を配布しています。小郡小学校の主な決まりが書いてありますのでご一読をお願いします。

本年度は【望ましい服装】に「靴下の色は白とし、膝から下までのものとする」を追加しました。

今までも、白色の靴下を指導してきましたが、徐々にさまざまな模様が入った靴下が目立ってきています。中には、膝上に上げて、下がるのが気になり授業への集中を欠いている子もおります。自由に選んではくことになるとう々な色になったり、フリルがついていたりして、華美になる傾向があります。そこで、従来の「白い靴下をはく」という指導を徹底することとしました。

白い靴下がほとんどないご家庭もあると存じます。そこで、1学期は、学校では白い靴下をはくという従来の決まりに戻す移行期間とし、白い靴下でなく今までのものでもいいです。夏休み明けの2学期からは、白い靴下に統一していきたいと考えております。

保護者の皆様にはご負担をおかけしますが、次に買われるときは白をよろしくお願いいたします。